

平成30年度

資源化センター維持管理記録について
(平成31年3月まで)

川越市環境部環境施設課

平成30年度 川越市資源化センター維持管理記録(No.1)

1. 処理したごみの量

(単位:t)

月別	1号炉	2号炉	処理量合計
4	3,911.18	1,522.63	5,433.81
5	4,041.12	4,052.66	8,093.78
6	515.21	3,944.78	4,459.99
7	4,066.51	4,062.80	8,129.31
8	4,041.73	1,926.16	5,967.89
9	2,836.74	3,365.61	6,202.35
10	1,892.77	560.14	2,452.91
11	3,894.93	3,927.83	7,822.76
12	4,043.08	2,171.44	6,214.52
1	2,580.49	3,220.12	5,800.61
2	1,469.31	3,626.03	5,095.34
3	2,173.75	3,167.50	5,341.25
合計	35,466.82	35,547.70	71,014.52
平均	2,955.57	2,962.31	5,917.88

- ・処理したごみの種類:可燃ごみ
- ・処理量はごみクレーンの計量値です。

平成30年度 資源化センター維持管理記録(No.2)

2. 排ガス測定等の記録について

炉番号	番号	測定項目等	単位	規制値	管理値	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	
1号炉	連続測定結果											
	1	結果の得られた年月日	-	-	-	H30.4.19	H30.7.3	H30.8.31	H30.10.22	H30.12.18	H31.3.18	
	2	燃焼ガス温度	°C	-	800°C以上	1,016	1,004	1,062	1,051	1,064	981	
	3	集じん器入り口温度	°C	-	概ね200°C以下	170	170	173	173	173	173	
	4	一酸化炭素濃度	ppm	-	100 (1時間平均値)	6	7	8	14	10	7	
	ばい煙濃度測定結果											
	5	採取した年月日	-	-	-	H30.4.19	H30.7.3	H30.8.31	H30.10.22	H30.12.18	H31.3.18	
	6	結果の得られた年月日	-	-	-	H30.5.16	H30.8.9	H30.9.21	H30.11.12	H31.1.18	H31.3.27	
	7	ばいじん濃度	g/m3N	0.04	0.02	<0.0007	0.0011	0.0016	<0.0006	<0.0005	<0.0006	
	8	硫黄酸化物濃度	ppm	K値=9.0(2,941ppm)	10	<1	<1	<1	<1	<1	<1	
	9	窒素酸化物濃度	ppm	250	50	32	25	15	28	24	22	
	10	塩化水素濃度	ppm	200mg/m ³ N(123ppm)	10	0.8	<0.6	<0.6	<0.6	0.7	<0.6	
	排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果											
11	採取した年月日	-	-	-	H30.8.31	H31.1.15						
12	結果の得られた年月日	-	-	-	H30.10.31	H31.2.7						
13	ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m3N	0.1	0.005	0.00077	0.00028						

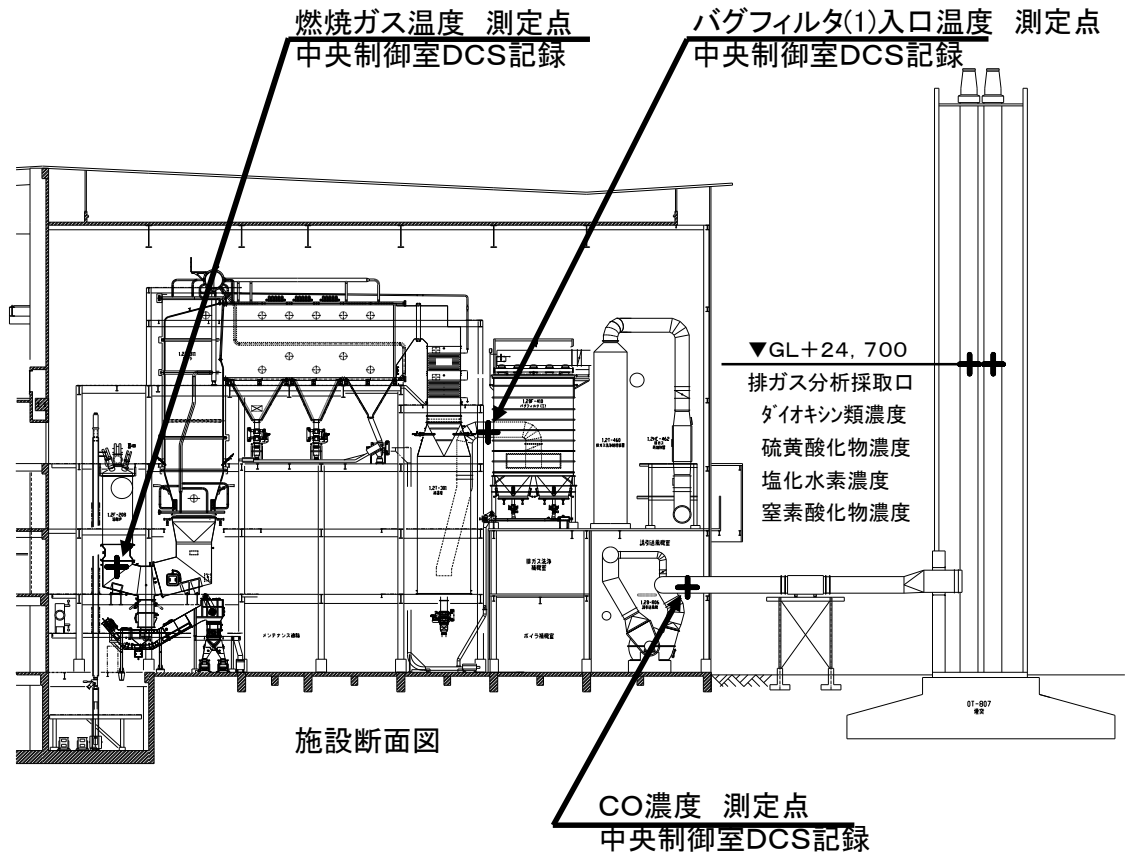
炉番号	番号	測定項目等	単位	規制値	管理値	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	
2号炉	連続測定結果											
	1	結果の得られた年月日	-	-	-	H30.5.15	H30.6.27	H30.9.28	H30.11.14	H31.1.15	H31.2.13	
	2	燃焼ガス温度	°C	-	800°C以上	984	1,074	976	1,000	1,066	1,009	
	3	集じん器入り口温度	°C	-	概ね200°C以下	170	170	173	173	173	173	
	4	一酸化炭素濃度	ppm	-	100 (1時間平均値)	4	7	5	4	5	8	
	ばい煙濃度測定結果											
	5	採取した年月日	-	-	-	H30.5.15	H30.6.27	H30.9.28	H30.11.14	H31.1.15	H31.2.13	
	6	結果の得られた年月日	-	-	-	H30.6.11	H30.7.20	H30.10.16	H30.12.5	H31.2.7	H31.2.28	
	7	ばいじん濃度	g/m3N	0.04	0.02	<0.0006	0.0009	0.0016	0.0008	<0.0007	<0.0007	
	8	硫黄酸化物濃度	ppm	K値=9.0(2,941ppm)	10	<1	<1	<1	<1	<1	<1	
	9	窒素酸化物濃度	ppm	250	50	25	24	25	20	<11	15	
	10	塩化水素濃度	ppm	200mg/m ³ N(123ppm)	10	0.6	1.0	<0.7	<0.6	<0.7	0.8	
	排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果											
11	採取した年月日	-	-	-	H30.9.28	H31.2.13						
12	結果の得られた年月日	-	-	-	H30.10.31	H31.3.11						
13	ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m3N	0.1	0.005	0.0019	0.00020						

[備考]

- ・規制値欄7～9に示す数値は大気汚染防止法、10に示す数値は埼玉県生活環境保全条例、13に示す数値はダイオキシン類特別措置法の規制値です。
(規制値欄8の硫黄酸化物濃度については、測定の際の排出ガス量等によって排出量の規制値が変わります。管理値欄の数値と比較できるように参考として、排ガス量が最大となる際の排出量を管理値の単位であるppmに換算した数値を記載しています。また、規制値欄10の塩化水素濃度についても、規制値を管理値の単位であるppmに換算した数値を記載しています。)
- ・管理値欄に示す数値は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律で定められている維持管理の技術上の基準の数値及び本施設設置届出の際に遵守するとした数値です。
※冷却設備、排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去については、運転中に自動的に除去しています。
※2～4については連続測定項目となるため、ばい煙測定を行った日の平均値を記載しています。
※7～10及び13の数値については、酸素濃度12%換算値及び計量証明の数値です。
※表中の「<」表記については、定量下限値未満を表しています。

平成30年度 川越市資源化センター維持管理記録(No.3)

3. 排ガス等の採取位置について



施設概要

所在地 川越市大字鯨井782番地3
処理能力 265t/日(132.5t/日×2炉)
建築面積 約8,600m²
延床面積 約15,200m²
発電方式 蒸気タービン発電(定格出力4,000kW)